



## いよいよ

「あけましておめでとう！」というのが当然の挨拶ではあるが、いよいよ本番が間近に迫ってきていて、とても「おめでとう！」といった気分ではないというのが本当のところだろう。そう、本当に本番が迫ってきた。準備の方はどうだろうか？

準備万端といきたいところだが、そんな人はまずいないに違いない。できればもう1ヶ月、いやいやもう1年…なんて心境の人がほとんどだろう。でも、それでイイのである。日比谷の現役生にとって、準備万端といった気持ちで試験に臨める人などまずいないだろうし、全国の受験生を見渡したって、そんなにいるはずがない。もし周囲にそういう人がいるなら、それは単なる見せかけか、根拠のない自信過剰か、本当の自分が見えていない妄想の塊かのどれかだろう（笑）。むしろ、準備万端という方が、担任としては不安になるくらいなものだ。

まだまだ完成しない…とあせりながらセンターに臨み、これでイイのだろうかとかガムシヤラに私立に挑み、いよいよ大変なことになったと尻に火がついた状態で二次を迎える……これが正しい？現役生の姿である。とにかく前を向いて走り続けるしかない。走り続けていたら、いつの間にかセンターを通過し、私立を通過し、二次まで通過していた、といった感じでイイのである。とにかく、前を向いて走り抜けよう！

\*

で、君たちは勉強に明け暮れた年末・年始だったと思うが、私は家族とともに飛騨高山に出かけ、昔の風情を残す雪景色の高山の街並みを散策したり、世界遺産の白川郷の雪景色を堪能したり、温泉につかったり、雪の朝に初詣に出

かけたりしてきた（健康と家庭円満のほかに、みんなの健闘も祈願しておいた…が、お賽銭は5円しかあげていないので、どこまで神さまが聞き届けて下さるかは不明である）。ちなみに、Facebook上に高山市の観光事業振興関連のページがあるのだが、そのページの画像には私の写真が用いられている。主人の知り合いがそのページの運営に関係していて、たまたま去年の夏に高山を訪れた際の私の写真を見て、ぜひ使わせてほしいと声をかけてくださったのである。今回の旅行でも、高山と白川郷の冬景色を撮影したところ、早速使いたい旨の連絡があったので、画像データを送ったところである。

\*

しかし、朝のSHRがなくなって、君たち全員の顔をみなくなると、書きたいこともなくなってしまうから不思議である。小言をいいたくなるような気になる部分が見えなくなっているのかも知れないし（小言を言いたくなる諸君と顔を合わせずに済んでいるのかも知れない…笑）、よくいえば、君たちのことを信頼しているのかも知れない。あるいはまた、「クラス」よりも「一人一人」の時期になったからかも知れない。たったこれだけの通信を書くのに、いつもの3倍近くの時間がかかってしまっている。

そう、もう本当に君たち「一人一人」の時期になっている。しっかり願書を準備して提出し（今日、調査書を渡すが、不足が生じたら早めに連絡を）、受験カレンダーに合わせて生活のリズム作りの計画を立てよう。まずは「早寝早起き」の習慣をつけること。試験は午前中からだし、遅刻したらおしまいだ。